議会だより
No.187
令和4年8月1日発行
埼玉県嵐山町

らんざん

スマート農業の幕開け＝R4.5.2

令和4年 第2回定例会

傍聴者 28人

◆第2回定例会(6/2～6/10)主な議案と審議結果……P2～3
◆一般質問11人が町政を問う……P4～15
◆常任委員会……P16～17
◆一部事務組合報告・政務活動費……P18
◆特集　この人に聞く「農業に生きる」……P19
◆読者の声/議会だよりクイズ/編集後記……P20

議員が編集した手づくり議会だよりです

http://www.town.ranzan.saitama.jp/category/6-0-0-0-0.html

嵐山町議会 検索

6月議会定例会

（6月2日～10日）

主な議案

住民税非課税世帯等に給付金を支給

令和4年度一般会計補正予算（第1号）
議案第25号

主な歳出

●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業　1370万円
1世帯当たり10万円

●子育て世帯生活支援特別給付金事業　1205万円
児童1人当たり5万円

●農業者フォローアップ事業補助金　954万円

Q 農業者フォローアップ事業補助金の新型コロナウイルス感染症対策分とは。

A コロナによって影響を受けた法人、団体、新規就農者、嵐丸塾の塾生等に対して、通常の補助枠を超えて補助するもの。

●小規模事業者等IT化支援事業　200万円

Q 上限20万円とのことだが、内容は。

A 業務の効率化、生産性向上に役立つシステムの導入、既存システムの更新等の費用を補助するもの。

●電子図書館導入事業　85万円

嵐山町税条例等一部を改正する条例を専決

専決処分の承認を求めることについて
承認3号

主な改正点

個人住民税関係

(1)上場株式等の配当所得等に係る課税方式の見直し

(2)合計所得金額に係る規定の整備

(3)所得税における住宅借入金等特別税額控除の改正に伴い、控除期間を4年延長されたことで、適用年度を令和20年度、居住要件を令和7年まで延長するもの（令和4年4月1日施行）

東松山市と協議へ

公の施設の区域外設置について
議案第19号

公の施設（らんざん都幾川学校橋広場）を東松山市の区域に設置し、当該施設を東松山市民に利用させることについて東松山市と協議するため。

Q 東松山市議会の議決の見通しは。

A 協議を重ね、同意のもと手続きを進めている。

医療費の現物給付化実施

嵐山町こども医療費支給に関する条例の一部を改正することについて
議案第20号

埼玉県内現物給付化の実施に伴い、本条例の一部を改正するもの。

※嵐山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正することについて（議案第21号）、嵐山町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正することについて（議案第22号）も同様に議決。（令和4年10月1日施行）

介護保険料減免、継続実施へ

嵐山町介護保険条例一部を改正することについて
議案第23号

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免の継続実施に伴い、本条例の一部を改正するもの。（公布の日から施行し、令和4年4月1日から適用）

諮問

○人権擁護委員
議会の意見は適任
竹之下　司　氏（新任）

同意

○嵐山町固定資産評価審査委員会委員
町長任命を同意
小澤　博　氏（再任）

議員提出議案・可決

意見書

地方自治法第99条の規定により、国（県）への要望・意見を、意見書として提出することができます。今定例会では1件の意見書が可決された。

食料自給率向上のための施策を行うことを求める意見書

（要約）

日本の食料自給率は過去最低の37％であり、食料安全保障の視点から食料自給率の向上は必要と考える。

肥料、燃料、飼料も軒並み高騰し、多くの農業経営者が窮地に陥っている。農業は、国民の命と国土を守る土台である。今求められるのは、農業経営への価格補償、所得補償などの支援を強め、食料自給率を50％に引き上げることである。

よって嵐山町議会は、食料自給率向上の施策を直ちに実行することを強く求めるものである。

提出先
衆参両院議長・内閣総理大臣・農林水産大臣

審議結果　各議員の賛否！

町長から報告5件、承認2件、諮問１件、人事1件、条例5件、予算2件、その他5件　計21件の議案が提案され、すべて原案通り可決した。また、議員提出の意見書6件も審議された。

議案番号	全員賛成の町長提出議案	議案番号	全員賛成の町長提出議案
報告第1号	専決処分の報告について	議案第21号	嵐山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正することについて
報告第2号	専決処分の報告について	議案第22号	嵐山町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正することについて
報告第3号	令和３年度嵐山町一般会計繰越明許費繰越計算報告について	議案第23号	嵐山町介護保険条例の一部を改正することについて
報告第4号	令和３年度嵐山町一般会計事故繰越し繰越計算報告について	議案第24号	嵐山町営南部グランド設置及び管理条例の一部を改正することについて
報告第5号	令和３年度嵐山町水道事業会計予算繰越の報告について		嵐山町営南部グランドの名称等を「らんざん都幾川学校橋広場」と変更することに伴い、条例の一部を改正するもの。
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（嵐山町税条例等の一部改正）	議案第25号	令和４年度嵐山町一般会計補正予算（第１号）議定について
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（嵐山町国民健康保険税条例の一部改正）		歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3858万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ63億1158万6千円とするもの。
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	議案第26号	令和４年度嵐山町下水道事業会計補正予算議定（第１号）議定について
同意第1号	嵐山町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて		収益的支出を622万4千円増額して総額5億7371万5千円とし、資本的収入を410万円増額して総額を2億3962万3千円とするもの。
議案第19号	公の施設の区域外設置について	議案第27号	町道路線を廃止することについて（開発行為）
議案第20号	嵐山町こども医療費支給に関する条例の一部を改正することについて	議案第28号	町道路線を認定することについて（開発行為）

議案番号	賛否の分かれた町長提出議案等 ※討論はありませんでした	審議結果	小林　智	山田　良秋	狩守　勝義	藤野　和美	大野　敏行	畠山　美幸	長島　邦夫	青柳　賢治	川口　浩史	松本　美子	渋谷登美子	森　一人	
議案第29号	工事請負契約の締結について（R3道路改築工事（町道菅谷31号線）） R3道路改築工事（町道菅谷31号線※）の施工に関し、請負契約を締結するため議会の議決を求めるもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	議長	
議案第30号	工事請負契約の締結について（町道菅谷31号線大屋根・シェルター新築工事） 町道菅谷31号線大屋根・シェルター新築工事について、請負契約を締結するため議会の議決を求めるもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	議長	

議案番号	議員提出議案等 ※討論はありませんでした	審議結果	小林　智	山田　良秋	狩守　勝義	藤野　和美	大野　敏行	畠山　美幸	長島　邦夫	青柳　賢治	川口　浩史	松本　美子	渋谷登美子	森　一人	
発議第5号	子宮頸がん検診率向上のための看護職によるスメアテイカー制度の確立を求める意見書の提出について 子宮頸がんは早期発見早期治療が大切。若い女性に抵抗感の少ない看護職による検診制度の確立が必要のため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長	
発議第6号	選択的夫婦別姓制度の導入に向けた国会審議の推進を求める意見書の提出について 女性の社会進出を一層図るため、国民の価値観の多様化を反映した世論等の動向に鑑み、選択的夫婦別姓制度の導入に向けた国会審議を推進するため。	否決	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	議長	
発議第7号	ILO第190号条約の批准とセクシャルハラスメント禁止の法整備を求める意見書の提出について セクシャルハラスメントに対応できる法制度を整備し、ILO第190号条約の批准を求めるため。	否決	×	×	●	●	×	●	×	×	●	×	●	議長	
発議第8号	沖縄を捨て石にしない安全保障を求める意見書の提出について 過剰な米軍基地の負担をなくすよう、国の政策を変更し、平和を求めるため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長	
発議第9号	内部留保税導入を求める意見書の提出について 新型コロナ等の影響で財政支出が増え続け、何らかの財源が求められる。そこで莫大な内部留保に課税し、その原資を国民に還元する必要があるため。	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長	
発議第10号	食料自給率向上のための施策を直ちに行うことを求める意見書の提出について 日本の食料自給率は過去最低の37％、食料安全保障の視点から食料自給率の向上は必要であるため。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	

※駅西ロータリー

11人の議員が町政を問う

一般質問とは
　議員が、定例会において、町の行財政全般にわたって、町に対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。それにより、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させたりするものです。一人の議員の持ち時間は、質問、答弁を含めて100分以内です。

（質問順）

1 山田（やまだ）　良秋（よしあき）
質問事項
- ◆防災について
- ◆観光資源について

2 畠山（はたけやま）　美幸（みゆき）
質問事項
- ◆男性トイレ個室にサニタリーボックスの設置について
- ◆中学生社会体験チャレンジについて
- ◆西口都市公園について
- ◆帯状疱疹ワクチン助成について
- ◆物価高騰等に対する地方臨時交付金の取り扱いについて

3 大野（おおの）　敏行（としゆき）
質問事項
- ◆外部からの町内来訪者について
- ◆線虫検査について

4 松本（まつもと）　美子（みこ）
質問事項
- ◆ごみの分別について
- ◆町民への配付物について

5 長島（ながしま）　邦夫（くにお）
質問事項
- ◆投票率を上げる取り組みについて
- ◆雑草対策について
- ◆河川状況把握について

6 狄守（いずもり）　勝義（かつよし）
質問事項
- ◆子どもの貧困と学力格差について
- ◆ヤングケアラーについて
- ◆槻川散策回廊と都幾川桜堤の管理計画について
- ◆ラベンダー園の一面に四季折々の花々を植えることについて

7 青柳（あおやぎ）　賢治（けんじ）
質問事項
- ◆嵐山重忠まつりについて
- ◆ウクライナ人道支援について
- ◆貸館利用者へのサービス向上について

8 小林（こばやし）　智（さとし）
質問事項
- ◆農業問題の課題解決について
- ◆町指定文化財の保護管理について
- ◆デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用について

9 渋谷（しぶや）　登美子（とみこ）
質問事項
- ◆町立幼稚園3年保育実施について
- ◆地域での要支援・要介護の人のサポートについて
- ◆北部地区の移動について
- ◆手話条例制定後の事業について

10 川口（かわぐち）　浩史（ひろし）
質問事項
- ◆公共施設の管理について
- ◆水害対策について
- ◆駅へのＡＴＭ設置について

11 藤野（ふじの）　和美（かずみ）
質問事項
- ◆加齢性難聴者への補聴器購入補助について
- ◆非核平和都市宣言について
- ◆農村地域への移住促進について
- ◆谷津田の活用について
- ◆ラベンダー園について

◆質問事項のうち、網掛け部分については、記事を掲載してあります。

市野川の浚渫（しゅんせつ）工事の現況は

答　現在新川合流地点を工事中である

山田　良秋 議員

災害に強い川を

問　現在、市野川の浚渫工事が上流部分で行われている。過去の台風19号のような大きな台風が来ても氾濫が抑えられそうな整備状況である。
(1)浚渫工事の整備状況と今後の工事予定は。
(2)災害時の「要支援者等」の避難計画は。
(3)災害時における各避難所の日常点検はどのように実施しているか。

答　**(1)まちづくり整備課長**　令和2年3月よりいち早く実施していただいている。基本的には、下流部から予算状況に応じて実施しているとのことである。現在、新川最下流部と市野川の合流地点の浚渫工事を実施中で、今年度、相生橋下流の樹木伐採及び新粕川橋下流の浚渫工事を実施する予定であると東松山県土整備事務所から聞いている。
(2)長寿生きがい課長　令和3年5月災害対策基本法が改正され、個別避難計画の作成が義務化された。町では昨年度より優先度の高い要支援者等から順次作成に取り組んでいる。なお、土砂災害警戒区域内に居住の方については、関係課から連絡する体制ができている。
(3)地域支援課長　災害時の避難所は9施設を指定している。各施設の管理責任者が日常的に点検を行っている。
　なお、避難所開設時に必要なマスク、ゴム手袋、消毒液等は、防災担当者で管理している。

市野川 精進橋下流＝R4.6.12

畠山　美幸 議員

公園の愛称を公募してください

滑り台降り口のぬかるみの対応を早く

答 早く対応したい

問 駅から近く、お店もあり、子どもが遊ぶにはとても良い環境の公園ですが、
(1)草が繁茂し、蚊の発生が懸念されます。また、滑り台の滑り降り口が雨でぬかっている事があります。応急措置が施されていますが、今後の対応を伺います。
(2)「西口公園」と言っていますが、公園に親しみやすい公園名を付けてはいかがでしょうか。

答 まちづくり整備課長　(1)蚊の根絶は困難と考えます。今後も定期的な除草や遊具点検を行い、快適な公園利用に努めます。
(2)「駅西公園」は条例に基づく都市公園として告示していることから、変更する予定はありませんが、愛称を付けるのは可能です。改めて検討します。

再問 ぬかるみの対応を早くしてほしい。

再答 町長　早く対応したい

男性トイレ個室にサニタリーボックス設置することについて

問 膀胱がんや前立腺がんの手術後、男性は排尿のコントロールが出来なくなり、尿漏れパッドが必要になるケースがあります。男性トイレ個室にサニタリーボックス（汚物入れ）設置の考えはありますか。

答 総務課長　設置の課題を把握し、施設ごとに検討します。

帯状疱疹（たいじょうほうしん）ワクチン助成について

問 帯状疱疹ワクチン費用の助成のお考えはありますか

答 健康いきいき課長　帯状疱疹ワクチンは、50歳以上の方対象として任意接種で実施しています。効果の持続性や安全性など鑑み、国の専門委員会において、法に基づく定期的接種にするかの是非が議論されています。県内湯巣市、桶川市、北本市、伊奈町は公費助成していますが、町は助成の予定はありません。国の動向を注視していきます。

駅西公園＝ R4.6.28

大野　敏行 議員

大河ドラマのブームが去らないうちに

外部からの町内来訪者について

答 魅力的な出店を増やし、満足度を高めたいと考える

問 DMOを進める上で、どの程度の方々が各種イベントや施設に来場されているか把握しているか。

答 企業支援課長　コロナ禍以前の数字も含むが、嵐山まつり9442人、嵐山さくらまつり1万5000人、嵐山夏まつり5000人、紅葉まつり2491人、ラベンダーまつり7万5646人、鬼鎮神社節分祭1500人、バーベキュー場3万88人、嵐山渓谷2万9933人、学校橋キャンプ場2万1260人、菅谷館跡1万8842人、杉山城跡1万3050人、ヌエック13万3087人、農産物直売所21万8457人、県立嵐山史跡の博物館2万5759人。

問 町が名物として売り出している「嵐山辛モツ」の取扱店数は。

答 企業支援課長　現在販売している店舗はない。

問 「嵐山辛モツ焼きそば」の取扱店数は。

答 企業支援課長　町内6店舗。

問 「農林（めんこ）61号」の取扱店数は。

答 企業支援課長　うどんに限定しなければ、町内13店舗、町外2店舗。

再問 辛モツ焼きそば用の辛モツはどうされているのか。

再答 企業支援課長　各店舗で仕入れて、お店独自で味付けをしている。

再問 嵐山辛モツのファンは沢山いる。B級グルメグランプリで県内3位の実績もある。これまでの仕入れ先やノウハウなどを継続できるような施策が必要ではないか。

再答 企業支援課長　関係者に協力を得ながら、町独自のレシピ・ノウハウ等についても研究していく。

めんこ61

辛モツ焼きそば

再問 観光も大事、花も大事、その中に食べる事がリピーターにつながる。町内に長時間滞留して頂く工夫をどの様に考えているか。

再答 企業支援課長　レンタサイクルを最大限利用して、町内を細かくまわれるようにし、農林（めんこ）61号の取扱店も増加できるよう商工会との連携を強化していく。

議案 審議結果 一般質問 委員会報告 組合・政務活動費 特集

松本　美子 議員

自治会未加入世帯への配布物は

答 町からの配布物は全戸に配布する

住みよい環境のまちに

問 **個別有料収集の現状は。**

答 **環境課長**　3年度粗大ゴミ戸別収集は、戸数257戸で、755個、手数料44万3200円、収集品目は布団類、タンス、小型家電類等。

問 **もえるゴミの処理方法変更に当たり、町民からの問い合わせや課題に向けての対応は。**

答 **環境課長**　可燃ごみ処理施設が焼却施設からメタン発酵施設に変わり、分別方法も一部変更があった。町民からの主な問い合わせは、生ごみを入れるネット、紙おむつ、下着等の出し方で、当面は従来通りであるが、メタン発酵施設には不適物のため衛生組合管内の協力を得て、適正な分別を周知していく。

町民への全戸配布で町と町民をつなぐ

問 **自治会未加入世帯への配布物の対応は。**

答 **地域支援課長**　広報、ごみカレンダー等は、自治会未加入世帯にも、区長へ配布依頼をしている。また、町民全ての方に情報提供できるよう、コンビニ、農産物直売所等にも設置している。

問 **毎月の区長配布の時、区からの要望はどのようなものがあるか。**

答 **地域支援課長**　水路の管理、街路樹の伐採、交通安全等です。

環境課提供

環境課提供

長島　邦夫 議員

投票率を上げる取り組みについて

答 期日前投票の強化、オリジナル投票済証の配布

恵みの雨が一転、豪雨災害に。注意の季節！

問 **県では地域に目を向け政治や選挙を身近に感じてもらう、低投票率の若者に向けた啓発を強化、誰もが安心して投票ができる環境整備の具体策を進めている。町の対策は。**

答 **総務課長**　令和元年より当日投票所を12から8投票所へ再編し、期日前投票を町民ホールの1カ所からふれあい交流センターを加えた2カ所で実施している。昨年は、コロナワクチンの集団接種と重なったため、町民ホールのみだったが、夏の参議院選挙は町民ホールとふれあい交流センターの2カ所に設置する予定である。

問 **住民票、選挙権があれば選挙立会人の資格がある。公募の考えは。**

答 **総務課長**　選挙啓発活動の一環として多くの方に立会人を経験していただきたいとの趣旨から、区長会を通じて推薦依頼をしており、公募に近い形で実施している。

問 **オリジナル投票済証を配布し、投票率がアップした自治体もある。町の考えは。**

答 **総務課長**　選挙管理委員会において町独自の投票済証を今後配布したい。

オリジナル投票済証　希望者に配布

河川状況把握について

問 **河川監視団体の機能低下により、河川の増水、草木の繁茂、ゴミ散乱状況の把握が薄れている。対策は。**

答 **まちづくり整備課長**　一級河川では県河川管理員が月2回、パトロールを実施し、不法投棄、河川状況を監視している。また、ボランティア活動として「川の国応援団」制度があり、町内では観光協会を含め4団体が加入している。

豪雨により流れが変わってしまった。災害の危険が！＝R4.6.6

狩守　勝義 議員

ヤングケアラー、嵐山町の状況は

答 複数把握し、適切な支援を行っている

ポート事業）活用等について、関係課と連携して支援方法を研究していく。

ヤングケアラーについて

問 **(1)町の状況は。**
(2)支援状況とその内容は。

答 **教育長**　(1)町でも複数把握していて、福祉課等の関係機関と連携しながら適切な支援を行っている。今後もヤングケアラーの存在を知り、正しく理解するための授業や教職員研修、家庭啓発活動を充実させ、ヤングケアラーの未然防止・早期発見・早期対応に努めていく。

(2)該当する児童生徒や保護者との相談活動、家庭環境改善への働きかけ。具体的には介護・療育・保育等が必要な状況の改善、家事等への支援、児童生徒が安心できる居場所づくり等を支援している。今後も推進していく。

子どもの貧困と学力格差について

子どもの貧困等取り組む課題はたくさんある

問 **(1)内閣府の調査の見解と町の状況は。**
(2)町の支援策は。

答 **教育長**　(1)一年間の世帯収入と「学校外教育費支出」の関係などから、親の収入が子どもの教育に影響していると思われる。町の状況は、調査していないが同様の傾向があると理解している。
(2)経済的に恵まれない子どもに特化した対策は難しいが、子どもの学習支援事業（アスだ。そこで、一画に四季折々の花を植えて年間を通して楽しめる空間にする考えは。

答 **企業支援課長**　現状はラベンダーに集中して運営する。

ラベンダー園の一画に四季折々の花を植えることについて

問 ラベンダー園の一画に咲くポピーの真っ赤な花は大変見事だった。ラベンダーが咲いていない時期に他の花が人々を楽しませ心を癒してくれるのはとても素晴らしいこと

ラベンダー園の一画に咲くポピーの花＝ R4.5.6

青柳　賢治 議員

利用者目線にたった対応や貸付を

答 受付、利用の仕方について精査する

喜んでもらえるサービスかな？

問 **ふれあい交流センターの利用者に対する対応、サービスについて聞く。**

答 **地域支援課長**　事務の効率化や改善により質が下がることのないよう実施しなければならないと考えている。

再問 **利用者目線に立った施設の予約方法を検討できないか。**

再答 **教育長**　公平性を考え、予約が集中する施設は先着順ではなく抽選としている。利用者目線に立った受付や利用方法について精査する。

嵐山重忠まつりの評価は

問 **盛会に終えたまつりの評価を聞く。**

答 **企業支援課長**　嵐山重忠まつりは、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で畠山重忠公が、主要な登場人物として描かれることを記念したイベントとして開催した。町外からの来訪者が多く、畠山重忠公をはじめとした嵐山町の歴史や文化を広く多くの方に知っていただくことができた。

再問 **緑も多く、素晴らしい空間である菅谷館跡で、まつりを継続できないものか。**

再答 **企業支援課長**　継続してやっていく考えはない。文化財の施設で、杭一本打てないのが現状である。流鏑馬や武者行列は時代まつりの中で実施できればと考える。

再問 **まつりの中から得たものを次につなげてほしい。町長の考えは。**

再答 **町長**　今回の成果を次の段階に何らかの形で結び付けていく。

嵐山は鎌倉時代へ、重忠公現る＝ R4.5.15

小林　智 議員

人・農地プランを踏まえた農業の問題解決は

答 スマート農業の実証試験や「農業未来会議」の再開を検討

農業の未来を見据えて具体的な対策を！

農業を取り巻く課題解決について

問 少子高齢化、農家の農業離れが進むなか国・県・町をはじめ多くの機関で取り組みを行っている。「人・農地プラン」への取り組みや今後の課題解決は。

答 農政課長　アンケートや座談会での農地集積による農業経営の方針提案や後継者問題、環境、稼ぐ農業、水利、谷津田の活用などの意見を踏まえて、本年度よりスマート農業への取り組みとしてドローン直播の実証試験栽培に取り組んでいる。

チャレンジすることで希望の持てる農業になることを期待している。

問 農業委員会をはじめ課題に取り組む会議体は複数あるが、具体的な結論を出していく場所が少ないと感じる。対策は。

答 農政課長　平成25年から平成27年まで「農業未来会議」が設置され協議・先進地視察等を行ってきたが、現在は凍結状態となっている。

農業の未来について具体的な課題解決を話し合う場として再開について慎重に考えていく。

町指定文化財の保護管理について

問 文化財の保護、維持管理は、有形・無形にかかわらずそれらに関わる人達の地道な維持保存作業により管理されている。町指定の文化財の報償金等の増額は。

答 教育委員会事務局長　年額7千円の報償費を支給している。財政状況等から増額は難しい。

再問 文化財は町の貴重な財産であり、町内外への積極的な広報や資源としての活用は。

再答 教育委員会事務局長　ウォーキングマップの活用やホームページの充実を行っていく。

町指定文化財「古里獅子舞」
（古里獅子舞保存会提供）
伝承には、継承者の確保など課題は多い。

ドローン直播の実証ほ場（播種から約50日）
収穫までの成長が待たれる＝R4.6.19

渋谷登美子 議員

町立幼稚園、次年度3年保育へ

答 3年保育の実施に向けて準備を進めていく

町立幼稚園3年保育、30年、質問し、やっと実現です…

問 現在町立幼稚園の4歳児クラスは25名、さくら教室の3歳児は10名である。次年度5歳児クラスは1クラスになり、4歳児クラスは10人で1クラスになる。現教室、職員体制で3年保育は実施可能である。令和5年度は4歳児が新入園児として落ち着く頃を見計らって3歳児保育を試行し、条例改正を準備し、令和6年度から3年保育実施に踏み切ってはいかがか。

答 教育長　町立幼稚園3年保育については園児数の減少により施設・教員等が対応可能な時点で検討していくという答弁をこれまでしてきた。令和4年度の入園児数が25名、令和5年度に入園するであろう「さくら教室」の参加者が10名という状況になったので、3年保育実施に向け準備を進めていく。

北部地区の移動

問 北部地区では自動車を運転しない人は、家族の運転に依存することになる。北部地区に地域公共交通会議を設置し、スタート地点を北部交流センター、あるいは農協跡地にし、武蔵嵐山病院、循環器呼吸器病センター、小川赤十字病院等へのコースを設置し、北部地域の人の移動を不十分ながら、保障できる制度が必要である地域公共交通計画を作成すると、経費の80％が、特別交付税に算入される。考えを聞く。

答 地域支援課長　地域公共交通を考えるプロジェクトチームの報告では将来的なデマンドの導入について条件付きで検討すること、区長会でも、北部の区長さんから公共交通についての要望がある。検討していく。

「わたしは外遊びが好きです」さくら教室の自己紹介＝ R4.5.17

川口　浩史 議員

台風19号被害は諏訪堰も一因、改修は終わったか

答 新しい堰は完成、旧堰の撤去作業が残る

町の施設の維持管理、しっかりやらないとね

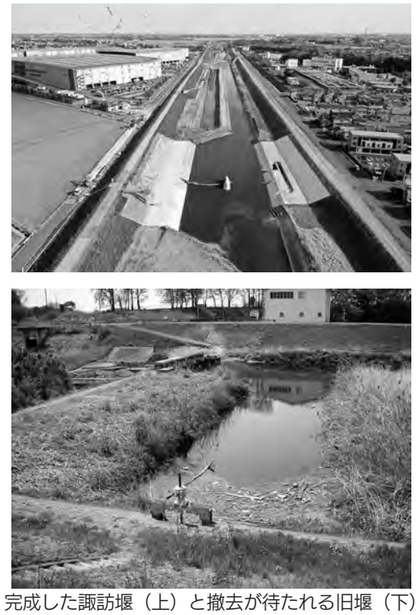
問 学校施設の維持管理が悪く雨漏りなどを放置していた。この維持管理の悪さは町全体の施設に言えるのではないかと考える。どのような維持管理になっているのか。

答 地域支援課長　町が有する施設は141ある。その多くは40年年以上経過し、問題ないが老朽化が進んでいる。したがって今後は予防保全型の維持管理を推進してゆく。

市野川の諏訪堰は完成

再問 雨の季節を迎え、水害対策がとられているのか気になる。①2019年（令和元年）の台風19号による市野川の越水は東松山の諏訪堰が改修できていなかったことで起きたということだった。諏訪堰の改修は終わったのか。②市野川河川敷地内の木の伐採について。③精進橋（元嵐山病院）付近の団地は浸水の不安がある。対策をとるべきではないか。

答 まちづくり整備課長　①治水上のネックとなっている諏訪堰は、上流部に令和3年新しい堰が完成した。今後は旧堰の撤去工事に入るが、数年はかかる見通しである。②相生橋下流部を伐採する。③大雨時には道路側溝から流入する水を排出するため、ポンプを使用している。町道1－7号横断管を改修後、改めて研究する。



完成した諏訪堰（上）と撤去が待たれる旧堰（下）
（東松山県土整備事務所提供）

駅にATMが設置された場合、駐車場課題に

問 埼玉りそな銀行はATMを嵐山駅に設置することも検討の一つだという。森林公園駅南口には2つのATMが設置されており、私が見ている時間に利用者があった。利用者は、利用後ロータリーに止めてあった車に乗り、すぐ出ようとしたところ後ろから来た車にクラクションをならされた。今や、何でトラブルになるか分からない時代だ。駐車場の整備が必要ではないか。

答 まちづくり整備課長　民間企業のために町が駐車場を整備する考えはない。

藤野　和美 議員

四季折々に花が咲くようにする考えは

答 それも含めて検討していく

四季折々に花を咲かせて、町民の憩いの場にも

問 今後のラベンダー園の運営方針は。

答 企業支援課長　「稼ぐ」ことを目標にしている。イベント以外の期間はラベンダーの管理を優先する。

ラベンダーまつり会場にて＝R4.6.11

再問 イベントの収益だけで1年間の経費をまかなうのは至難の業。四季折々に花が咲くようにして、通年楽しめる場所へと転換し、収益はバーベキュー場で得ていく考えは。

再答 企業支援課長　それも含めて検討していく。

再問 来年度の町からの補助は。

再答 副町長　町が始めた事業なので必要であれば補助していく。

再問 同じ様なやり方では町民は納得しないと思うが。

再答 町長　イベント終了後にすみやかに検討を進めていく。

農村地域への移住促進は

問 農地付き空家取得の際の農地法の下限面積を引き下げる考えは。

答 農政課長　国が下限面積要件を廃止する方針なので、町でも判断が必要となる。

問 移住促進の取り組みは。

答 地域支援課長　町の魅力度を上げるとともに、定住サポートも含めて関係課及び関係機関と調整して取り組んでいく。

谷津田の活用を

問 今年度の取り組み状況は。

答 農政課長　杉山エリアでは、子どもたちの食育と農業体験学習などを実施する谷津田の有効活用のモデル地域として活動が開始された。

再問 以前「主穀農業以外の利用方法にも着目」と答弁しているが、どのように。

再答 農政課長　菜の花やクリムゾンクローバーなどの景観作物も地権者にすすめていきたい。谷津田の持っている価値をふまえ、活用できるよう取り組んでいく。

補聴器購入への補助は

問 加齢性難聴者への補聴器購入補助は。

答 長寿生きがい課長　国や近隣自治体の動向を注視していく。

総務経済常任委員会

ウィズコロナ時代におけるまちづくりについて

●4月12日

まちづくり整備課長より、次の項目について説明を受けた。

① 都市計画法の概要
② 「ウォーカブルなまちづくり」等の新しい発想でまちづくりを考える場合の都市計画法の課題
③ エリア指定の方法
④ 町の自歩道（※）の現状
⑤ 自転車道ができない理由

◎主な質疑応答

Q 自転車道をつくることはできないか。

A 専用の自転車道を整備することは難しいが、路肩に路面標示をすることはできると考える。通学路を中心に、必要性を見極めていきたい。

※自歩道…自転車と歩行者が共有する道路

今後の観光振興のあり方について

●4月27日

「観光果樹園ふるさと」の代表の方々と次の項目について意見交換を行った。

① 観光果樹園の成り立ち
② 現状と課題
③ 今後の方向性

古里のブルーベリー

観光果樹園ふるさとの皆さん（前列３名）と

◎主な質疑応答

Q 原発の事故以降、売り上げが半分になったとのことだが、運営はどのような形か。

A ボランティアに近い。集まって作業するのが楽しい。

●5月13日

20代の町内在住の若者と次の項目について意見交換を行った。

① 町の魅力
② 町の課題
③ 今後の観光振興のあり方
④ 体験型観光農園について
⑤ 今の町に足りないもの、自分たちでやってみたいことやイベントは

◎若者の皆さんの主な意見

・整備されてはいるが、ありのままの自然が残され、都内から1時間という立地が魅力。
・住む環境としては素晴らしい。心地よく住めて生活にそれほど不自由しない。住んでいる人も穏やか。
・観光の課題は駅前が寂しいことだと思う。
・町民が地元のよさを知らないことが最大の課題。
・外国でも農業体験が盛んになっている。外国人を受け入れていくことも大切。
・マルシェをやって地域の人とつながりを作りたい。

若者の皆さん（前列中央３名）と

文教厚生常任委員会

ウィズコロナ時代における高齢者の健康維持・教育環境について

●4月7日

長寿生きがい課に対しての質問事項を取りまとめた。

●5月12日

長寿生きがい課長より、次の質問に対しての説明を受けた。

Q フレイル（※）対策などへの今後の対応、予定される事業について

A 国・県の基本方針及び町における感染状況を確認し、開催の有無や実施方法を検討して感染防止に配慮した事業を実施。今後予定される事業は、高齢者の健康づくり事業、地域の通いの場、個人で取り組む活動などの一般介護予防事業で、広く高齢者を対象としている。

【コロナ禍における高齢者の健康づくりの課題】

①外出自粛による参加者減少
②介護予防への取り組み支援
③外出自粛による心身機能低下からの回復への取り組み
④感染が終息しない中での自主活動再開への判断

Q イベント開催時の判断となるような指針の作成について

A 緊急事態宣言下及びまん延防止期間については、国や県、町の対策本部の決定内容に従っている。

Q 老人会などへの活動の支援について

A 支援は社会福祉協議会が行っている。独居老人者への声がけ活動として冊子、入会促進リーフレットの作成、配布を行った。

Q 高齢者が活動できる場所の確保について

A ぷらっと嵐トレの実施地区を現在の8地区から1～2地区増やし、嵐丸庵の正式オープンを目指す。

◎答弁後の主な質疑

Q 活動再開に向けての考えは

A 当初は全て自粛だったが、最近は感染対策をしながら活動していこうという傾向になってきた。町としてもやれるところは感染対策をしながら活動を広げていく。

※フレイル…加齢により心身が老い衰えた状態。

健康な身体づくりを目指して！
「らんらんフィット」教室＝R4.6.22

小川地区衛生組合議会

5月13日㈮小川町議会議場において令和4年第1回臨時会は開会され、提出された議案は原案通り可決された。

●議案5号　副管理者の選任について

藤井大司氏を選任することについての同意。

小川衛生組合

比企広域市町村圏組合議会

5月24日㈫東松山市議会議場において令和4年第2回臨時会が開会され、提出された議案4件がすべて原案通り可決された。

●議案第14号　専決処分について

人事院規則一部改正に伴い、比企広域市町村圏組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正するもの。

＊非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件緩和、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関するもの。

●議案第15号　財産の取得について

滑川分署水槽付消防ポンプ自動車（4770万円）

＊競争入札　5社参加（埼玉消防機械㈱）

●議案第16号　財産の取得について

小川消防団第一分団第四部消防ポンプ自動車（2087万円）

＊競争入札　6社参加（㈱ナカムラ消防化学東京営業所）

●議案第17号　比企広域市町村圏組合一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

一般職職員の期末手当の改定を実施するもの。

比企広域消防本部設立30周年記念式典（ヌエック）＝R4.6.23

政務活動費収支状況（令和3年4月～令和4年3月）

議員の調査研究のための必要経費として、議員あるいは会派に対して交付する金銭のこと

◆交付額◆

議員1人当たり月額：2,500円

報告書はこちら

会派、議員名	支出額	町返還額	備考
政　友　会：小林　智、山田良秋、狄守勝義、大野敏行、畠山美幸、長島邦夫、青柳賢治、松本美子	0円	240,002円	返還額には利息分を含む
日本共産党：藤野和美、川口浩史	0円	60,000円	
渋谷登美子	31,700円	0円	支出額には個人負担分を含む
森一人	0円	30,000円	

この人に聞く

農業に生きる

飯島伸夫（いいじまのぶお）さん（古里）

各分野で活躍されている町民の方にお話しをお聞きします。

第1回は、古里在住、農業一筋にやってこられた飯島伸夫さんを、ご自宅に訪問してのインタビューです。

―お忙しい中、お時間を取って頂きましてありがとうございます。大変長い間、農業に取り組んでおられますが、何年くらいになりますか。

もうすぐ80歳なので、60年以上になります。

―最初に始められた作物は何でしたか。

当時の農家は米・麦・根菜類の他に、養蚕が盛んで当家もそうでした。

その後、繭（まゆ）の価格が下落していき野菜生産に転換しました。

―飯島さんは、さつま芋苗を直売所や個別のお客様に販売されていますが、今年は忙しかったのではと思います。いかがでしたか。

直売所では農協の仕入れがほとんど入ってこなくて、毎日、出荷の要求があり大変でした。

―どのくらい作られていますか。

奥行約25メートルのビニールハウスの中に、苗床を2列にして作り、順次成長した苗からハサミでカットして出荷しています。

―今年は、嵐山町の多くの方が飯島さんの苗を購入したと思いますが、何種類の苗を作っていますか。

6種類です。圧倒的に多いのが「べにはるか」です。

―後継者はおられますか。

長男が会社勤めをしながら手伝ってくれます。細かい点まで気を配り、次の仕事は何をするか、私が指示する前に動いています。近いうちに専従の仕事として就農すると感じています。

―農業政策について、町や議会に要望したいことが何かありますか。

どんな業界においても、補助金・助成金を当てにしての仕事は自分を成長させないと思っています。どんな苦労があっても、そのことに立ち向かい、信念に基づいて、しっかり頑張った先に成功があると思っています。

―ありがとうございました。

広報広聴常任委員会（広報部会）　藤野和美・小林智・狄守勝義・大野敏行・畠山美幸・川口浩史

読者のこえ

©嵐山町 2011

普段情報のない議会の討議内容がわかり助かります。子どもにもわかりやすい資料を各学校に掲示すると子どもも関心を持つと思う。

公園に大きなバッタやトカゲがいて子供達が喜んでいます。重忠まつり楽しかったです。図書館の皆さんが親切で通わせてもらってます。

コロナ禍で落ち込んだ消費を回復するため、キャッシュレス決済キャンペーンなどをやってみてはと思う。

健康保険税を今以上に増額されては困ります。年金生活で病院に通うわけです。国民生活を考えて下さい。

一般質問は何か一つ自分の関心のあることから質問内容に入っていくことが必要なのでしょう。

※「こえ」欄は要約させていただいております

次回（第３回）定例会　８月２６日（金）開会の予定です。皆様の傍聴お待ちしています。
請願・陳情は　８月１８日（木）午後５時までに提出してください。

議会だよりクイズ　正しいものはどれでしょう？

問１　田植え参加学校は？

イ、菅谷・志賀小　　ロ、志賀・七郷小
ハ、七郷・菅谷小

問２　一般質問に登壇した議員の大項目質問数の合計は？

イ、11 問　　ロ、26 問　　ハ、36 問

問３　今回の補正予算でドローンを何機購入する？

イ、１機　　ロ、２機　　ハ、３機
ヒント：P20 を読んでね

図書カード（千円）が当たります

［応募方法］
ハガキに答えの記号（例　①－イ）住所・氏名・年齢を書いてお送りください。１家族１通のみを有効とします。
議会だよりの感想もお聞かせください。

［宛先］〒355－0211
嵐山町大字杉山1030－1　議会事務局

正解者の中から抽選で５名の方に図書カードを差しあげます。発表は次号に掲載します。

［しめきり］令和４年９月30日（金）まで

議会だより186号のクイズ当選者です！

応募者20人中20人が正解でした。正解は、問1－ハ、問2－ロ、問3－イです。当選者のみなさんおめでとうございます。

当選者

河又　綾子様（平沢）
鈴木　伸幸様（菅谷）
吉田　和由様（川島）
大久保玲子様（越畑）
松原　真弓様（菅谷）

志賀・七郷小合同５年生田植え体験 =R4. 6. 13

編集後記

表紙の写真は、勝田地内でドローンによる直播きの実証実験を行ったものです。嵐山町もいよいよスマート農業の幕開けです。農業者の高齢化、農業人口の減少が叫ばれている中、救いの一手になることを願います。今回の補正予算でドローン１機購入します。

上の写真は、玉中裏の杉山城址駐車場近くの谷津田を活用しての田植え体験授業です。皆が泥だらけになって真剣に取り組んでいました。10年後農業を選択する子どもはいてくれるかな。（畠山）

直播きでしっかり芽がでた！

発行／嵐山町議会　編集／広報広聴常任委員会
〒355－0211　埼玉県比企郡嵐山町大字杉山1030－1
☎0493（62）4587